

氏 名 (学校名)	鈴木杏奈 (國學院大學)	国 (希望する体験)	カンボジア (日本語教育体験)	企画テーマ	ダンスを使ってオノマトペ
受入れ先	NPO光語学スクール	期間	7/28～8/10	担当者	ヘム・ティータ
日付	体験日誌		日付	体験日誌	
2019/7/29	【業務内容】8:00～9:30幼児英語クラス(見学) 子ども達が前に立ってアルファベットのA～Zまで書けるかテスト 11:00～12:00日本語クラス 15分間生徒と日本語で会話、15分間わからない単語を学び、そのあと15分間会話 14:30～16:00日本語クラス(見学) 第8課の単語・文法を使って会話・会話の内容から派生させてイ形容詞・ナ形容詞を復習、"どんな・どの"に違いについて学ぶ 18:00～19:30N3クラス 30分間生徒一人一人と質問をし合う・"散る・枯れる"について復習(見学) 【感想】今日、私は初めて人に教える立場になって授業を見学しました。人に何かを説明するときは説明する言葉だけでなく色々な知識を身に付けていないと生徒にわかりやすく説明ことは難しいと思います。また日本人は日本語の違いを言葉ではっきり区別せずニュアンスで区別していることが多いので"散る・枯れる"の違いや"どんな・どう"の違いを説明することは普段使っている日本人でも難しいと思いました。		2019/8/5	【業務内容】11:00～12:00日本語クラス 家族について会話 漢字の成り立ち 14:30～16:00日本語クラス カンボジアのファッションの移り変わり 18:00～18:30N3クラス 日本の祭り・持っていて便利なものについて会話 18:30～19:30日本語クラス ～まで、～までに、住んでいるところについて質問 【感想】今日は生徒がカンボジアのファッションの移り変わりについて教えてくれました。ファッションの移り変わりはカンボジアの歴史と深くかかわっており、歴史についても詳しく教えてくれました。今まで知らなかった歴史や、時代や階級によって日本とは違う価値観がたくさんあることを知りました。18:00～の授業はたくさんの質問をしてくれるので30分があつという間に感じました。18:30～の授業は、文法のまでとまでにの違いに苦戦していました。日本語で説明をしましたが、言葉でうまく説明するのが難しく、普段日本語を感覚で使っていることを思い知らされました。	
2019/7/30	【業務内容】9:30～10:00ブレイクタイム(ダンス) 幼児クラスのみみんなで集まって遊ぶ 11:00～12:00日本語クラス 生徒と会話・漢字の成り立ちについて(見学)・漢字の成り立ちを説明(体験) 14:00～14:30日本語クラス(見学) 日本語の発音チェック 14:30～15:00ブレイクタイム(ダンス) みんなにマイムマイムを教えて踊る 15:00～16:00日本語クラス 日本語の発音チェック 18:00～18:30N3クラス 30分間生徒たちと日本語で日本人の変わったところについて会話 18:30～19:00日本語クラス(見学) 日本語で自己紹介 19:00～19:30日本語クラス 2人1組になって仕事・趣味に関する質問をし合う 【感想】この2日間で光語学スクール1で行われている日本語のクラスを全て見学しました。その中で自分にできることは日本人の発音を聞いてもらうこと・会話をたくさんしてもらうことだと思います。そのため、発音の練習では私の発音を聞いてもらったり、生徒たちの発音をチェックしたりしました。		2019/8/6	【業務内容】9:30～10:00ブレイクタイム(ダンス) マイムマイムを踊る 11:00～12:00日本語クラス オノマトペについて授業(1回目) 14:00～18:00 オノマトペの授業の準備 18:00～18:30N3クラス カンボジアの公務員について 18:30～19:30日本語クラス 単語、好きなことを質問し合う 【感想】今日我先週に続き、ブレイクタイムにみんなにマイムマイムを教えました。言葉が通じるわけではないけれど、みんなで手を繋いで輪になり同じ動きをすることがとても楽しいということを知りました。子ども達みんなが声を出し、踊って笑っているところを見るのができて幸せでした。月曜日から授業の合間にオノマトペの授業の流れや内容について、先の先生にみてもらいながら考えました。思っていたよりも内容が難しく、ダンスを使う予定を変更し、座学で授業をすることになりました。変更した分、オノマトペについてたくさん調べ、音や映像や物を使って感覚を体験してほしいと思います。	
2019/7/31	【業務内容】11:00～12:00日本語クラス 昨日学んだ漢字の意味について確認 14:30～16:00日本語クラス LESSON9の単語と文法を使って会話 18:00～18:30N3クラス 30分間日本人の良いところ・変わったところについて会話 18:30～19:30日本語クラス 30分間LESSON17"Vしなさい"について(見学)、30分間仕事・趣味について2人1組になって質問し合う 【感想】昨日習った漢字の意味について理解しているかを確認するときにただ意味を聞いたり、YESorNOで答えられる質問だけでなく生徒が自分で考えて文で答えられるような質問をしていました。この方が生徒は覚えやすいですが、そういう質問をするには慣れが必要で今日は簡単な質問だけになってしまいました。11時～の生徒は日本語をかなり話せるので生徒が言葉を理解しているか私が勝手に判断せずたくさん会話をして理解できているか、わからないところはどこか確認していきたいと思います。		2019/8/7	【業務内容】11:00～12:00日本語クラス オノマトペについて授業(2回目) 14:30～16:00日本語クラス 質問、英語から日本語への翻訳 18:00～18:30オノマトペの授業について先生と打ち合わせ 18:30～19:30日本語クラス オノマトペについて授業【感想】今日は2つのクラスでオノマトペの授業をしました。説明する単語の感覚を理解してもらうのは難しいと思っていましたが、思っていたよりも反応が良く嬉しかったです。また「こういう時日本ではなんていうの?」とたくさん質問をしてくれ、オノマトペに興味を持ってくれたことが分かりました。先週の課題は、覚えやすいように普段の会話や身近なものとなげて教えることでした。それを踏まえ今回は、「クメール語で何と言うの?」というように質問することによって繋げて教えることができたと思います。授業が終わった後、生徒に感想を聞いたところ難しいけど面白いと言ってくれたので嬉しかったです。	
2019/8/1	【業務内容】11:00～12:00日本語クラス 漢字の成り立ちについて 13:00～15:00光語学スクール2見学 18:00～18:30N3クラス 30分間会話 18:30～19:00日本語クラス(見学) 教科書の会話・例文を読む 19:00～19:30日本語クラス 兄弟について2人1組になって質問しあう 【感想】11時からの授業では初めて1時間私が漢字の成り立ちについて話しました。まだ手探りで授業していますが、生徒に助けられることが多くとても学びの多い時間になりました。私は一方的に知識を教えられるわけではないので普段の会話と漢字の意味や文法を繋げて生徒とたくさん話していきたいと思いました。13時からブンベン市内にあるもう一つの光語学スクールに見学に行きました。そこでは、何歳の子でも学校に着いたら先生方に挨拶をしたり、自分の靴は下駄箱にきれいに並べたり、自分で出したゴミは分別して捨てるなど生活指導をしっかりしていて驚きました。		2019/8/8	【業務内容】18:00～第7回日本語体験コンテストinブンベンの準備 10:00～昼食の買い出し 12:10～13:00コンテスト受付 13:30～予選会見学 14:40～本選会見学 【感想】初めて日本語体験コンテストを見ました。カンボジア人が一生懸命日本語を話しているみんなの日本に行きたい気持ちが伝わってきました。また、予選会のリスニング問題は日本語が理解できるだけでなく、日本についての知識がないと解けない問題ばかりでとても難しいと感じました。その中で予選を通過した方々は本当に素晴らしいと思いました。予選通過者のスピーチを聞いて、日本語の難しさ・日本人の残業が多いという問題の重要度がとても伝わってきました。また、日本に来た際に翻訳機を手に入れたら、翻訳機を頼り日本語を学ばなくなるかどうかという問いに対し、多くの方が日本の文化を学びたいから使わない、または手に入れたら使いたいと言っており日本人として嬉しく感じました。	
2019/8/2	【業務内容】11:00～12:00日本語クラス 漢字の成り立ちの意味確認 14:30～16:00日本語クラス 日本の気候について授業をする 18:00～18:30N3クラス 30分間日本の良いところ・変なところについて会話 18:30～19:30日本語クラス 30分間文法30分間家族について会話 【感想】午前のクラスは昨日学んだ漢字の意味について話しているか確認しました。ただ教えるだけではなく普段の会話と結び付けて覚えてもらった方が覚えやすいと日本語の先生に教えていただきました。すぐに結び付けて教えることができなかったの意識して教えられるようになりました。14:30からのクラスでは初めて私が生徒に授業をしました。日本の気候について授業をしたのですがとても興味を示してくれ、質問をたくさんしてくれました。私にとってたくさんの刺激になり、実りある授業になったと思います。		2019/8/9	【業務内容】11:00～12:00日本語クラス 漢字の成り立ち 18:00～19:30N3クラス オノマトペについての授業 【感想】今日が最後の授業でした。11時からの授業の生徒は、前回光語学校を見学した時からよく話していたのでとても寂しかったです。また、何回か私が前に立ち漢字の成り立ちを教えたっていたのでこの時間の生徒から学ぶものが多かったと感じています。お昼は11時からの授業の生徒とご飯を食べ、お別れと感謝を伝えました。18時からの授業のクラスは日本に行ったことがある人ばかりで日本語がとても上手なクラスでした。日本人でもすぐ答えられないような単語の違い(例えば、大切・大事・重要な違い)を学んでいたりと、日本人にとっても日本語の知識が増える時間でした。オノマトペに関して他のクラスと比べて鋭い質問がたくさんありました。焦りながら答えていましたが、日本のことにこんなに興味や疑問を持ってくれてとても嬉しかったです。	
受入れ先 担当者の コメント	光語学校で日本語を勉強している生徒によっては漢字と文法は一番難しいと言われました。何回も書いても覚えられない漢字がもちろんあります。今週は漢字の意味と漢字を覚えやすい方法を教えました。これからは生徒は簡単に漢字を勉強できます。また日本語を勉強しているけどまだ日本語を話せない生徒も自己紹介と日常会話などができました。生徒はもっと日本語を勉強する気になってきました。		受入れ先 担当者の コメント	カンボジアではどんな日本語の本や教科書を勉強するか分からないから最初は何を学生に教えるか分からないかもしれません。午前の学生は日本語があまり分かりませんので、まだ文法などを教えることができないから学生は文章読んで発音を確認してもらいました。午後の学生は2年間くらい日本語を勉強してもなかなか話せませんが、その時日常会話などをやりました。学生に分かりやすい言葉で会話しました。言葉が分からないときも頑張って詳しく説明してくれました。またオノマトペも教えました。外国人にとって、特にカンボジア人にオノマトペは難しいと思います。カンボジア語にないオノマトペもあります。だから最初は少しずつ教えていくのがいいと思います。	
1週間の 感想と 今後の目標	この1週間、授業を見学したり実際に授業をしていく中で私に何ができるのかを考えました。その中でこの学校の生徒は日本人に興味を持ちたくさん日本語を話してくれることに気づきました。さらに日本語の発音やイントネーションが難しいこともわかりました。私には日本語の発音やイントネーションを教えることができると感じましたので教科書の例文を読むときは発音をチェックしたり、一緒に発音したり、たくさん会話をしたりしました。今週は話すことに一生懸命になってまいわかりやすい話し方や言葉を上手に説明することができず、コミュニケーションをとることが難しいと感じることもありました。そんな中でもこちらの伝えたいことを一生懸命聞きとろうとしてくれ、とても嬉しかったです。来週はもう少し余裕を持ち、相手の立場になってわかりやすい話し方をしたいと思いました。また発音以外にも自分ができると思ったことに率先して手をあげ、動きたいと思いました。		1週間の 感想と 今後の目標	先週の課題は日常の会話や身近なことと繋げてわかりやすく教えることでした。しかし、先週から引き続きどうやって上手く教えられるのかかわからず、苦戦していました。光の日本語の先生の授業を見学したり、アドバイスをもらううちに自分が頑張って教えるよと固くなりすぎていることに気づきました。一方的に教えるのではなく一緒に学んでいけばいいんだというアドバイスを頂いて、見学するときの視点や考え方を考えることができました。また、授業をしても授業を見てくれている光の先生の顔をすぐ見て、みんなが理解しているかどうか様子うかがっていました。しかし、先生の顔ではなく生徒一人一人と日本語でどこをどう理解できているかわからないかを話すことが重要だと感じました。生徒の顔が曇っていたら、例に質問したり、話をしてみてもわからないところを日常の会話につなげて話してみたり、例を使ったりしてたくさん生徒と話をすることが大事だと思いました。	

総評

◆氏 名： 鈴木 杏奈 （國學院大學大学）

◆受 け 入 れ 先： NPO 光語学スクール

◆企 画 テ ー マ： オノマトペ

◆体 験 期 間： 2019 年 7 月 28 日～2019 年 8 月 10 日

<感想>

私はこの体験で多くのことを学びました。その中でも一番印象的だったことは、大事なことは先生が一方的に教えることなく、一緒に学ぶことだと教えていただいたことです。私は、外国人と日本語で会話することや授業をすることが初めてでした。最初の一週間は分からないことだらけですべてが学びでした。例えば、授業中に生徒と日本語で話している時、途中で通じなくなったらその先どうすれば良いのか分からず会話を続けることができませんでしたし、分かりやすい日本語の話し方も分かりませんでした。光の先生方の話し方を聞いているうちに単文で話したり、例を引き出したりすることで話を広げることができることを知りました。そのことは授業でも普段の生活でも重要なことだと思いますし、外国人だけでなく、日本人と会話するときにも重要なことだと思いました。日本に帰ってもこの話し方は忘れずに使いたいと思います。オノマトペの授業を計画しているうちに思っていたよりも内容が難しく、ダンスで教えるよりも音や映像やジェスチャーを使った方が分かりやすいと思い、予定を変更しました。全部で4回、オノマトペの授業をしましたが、回を重ねるごとに日本語を話すスピードをいつもより遅くしたり、それに伴い時間配分を変えたり、授業のプレゼンテーションの量や順番を変えたり、反省点を改善していくことができたと思います。日を重ねるごとに光の先生方や生徒たちと打ち解けていき楽しかったですし、毎日たくさんのことを学ばせていただきました。今まで日本の価値観しか知りませんでしたが、この体験を通し視野を広げることができたと思います。今回、貴重な機会を与えてくださった共立国際交流奨学財団の皆様、NPO 光語学スクールの先生方に感謝申し上げます。

<受け入れ先コメント>

受入れ担当者： ヘム・ティード 役職： NPO 光語学スクール学校長

鈴木さんは教えたことがありませんが、熱心があって学生が分かるまで頑張ってくれました。また、教え方も面白いし、学生がもっと勉強する気になって楽しく勉強していました。教えるとき言葉などを生徒が分かりやすいように使っていましたから、あまり日本語を話せない生徒でも日本語が前より話せるようになりました。私は日本語を勉強している生徒からいつも日本語は難しいと言われていました。また日本語の勉強を始めてから諦めたいと言う人もいました。しかし今日本語を勉強すればするほど面白くなっていると言います。光学校の学生だけではなくて、先生たちにも教え方を教えてくれました。学校にとって本当に良かったです。鈴木さんは真面目で厳しい人だと思います。それに我慢強いです。でも教えるときちょっと恥ずかしいのかな、そう感じました。また声もちょっと小さいです。もうちょっと大きい声で話せばいいと思います。

2週間短い時間ですけど、いろいろなことを助けてもらいました。先生達も生徒達にも良い経験で、良い思い出です。光学校にインターンに来ていただいて、感謝しております。